

三菱省スペース形エスカレーター

THE NEXT STANDARD ESCALATOR SPACE SAVING TYPE

もっとスリムに、もっと省スペースに。



もっとスリムに、もっと省スペースに。 省スペース形エスカレーターがさらに進化。

狭いスペースにエスカレーターを設置する。既にある施設にエスカレーターを増設する。そんなケースで問題になるのが設置スペースです。踏段幅そのままに、従来よりもさらに省スペースを追求、欄干幅を広げて使い勝手がさらに良くなりました。建築レイアウトの自由度を高める新・省スペース形エスカレーターです。

狭いスペースにもラクラク設置

エスカレーター幅寸法は、S1000形の場合で1330mm。^(注1) 従来の省スペース形エスカレーターより幅も長さも小さくすることで駅舎ホーム等に増設する場合に、よりレイアウトし易くなりました。

(注1) 外装が必要な場合、及び建築壁・柱が近接する場合は1330mmより広くする必要があります。詳しくはP4をご覧ください。

一人乗りにも対応

新しくS600形に加えてS800形をラインナップ。省スペースのS600形、ゆったりとしたS800形の中から、設置場所、用途に応じてお選びいただけます。

荷物を持っていても乗りやすい広い欄干幅

エスカレーター幅寸法を狭くしながらも、欄干幅は従来よりも広い1110mm (S1000形)。利用する人の利便性を高めました。

すっきりした欄干デザイン

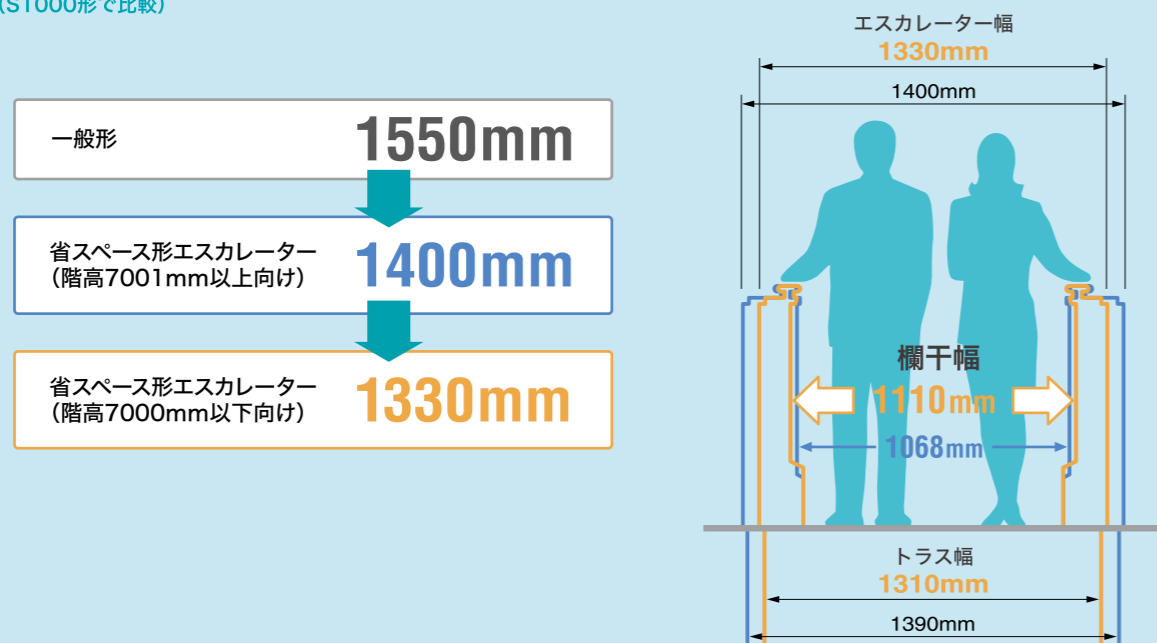
楕円形状のニュアル欄干を採用。
すっきりした軽快なデザインです。

機種一覧表

	階高7000mm以下	階高7001mm以上
ステンレスパネル形	S1000形 S800形 S600形 (P1~4)	S1000形 (P5,6)
透明ガラスパネル形 手すり下照明無し	S1000形 S800形 S600形 (P1~4)	S1000形 (P5,6)
透明ガラスパネル形 手すり下照明付き	S1000形 S800形 S600形 (P1~4)	

エスカレーター幅の比較

(S1000形で比較)



SPACE SAVING ESCALATOR

省スペース形エスカレーター
[階高7000mm以下向け]

ステンレスパネル形



透明ガラスパネル形

手すり下照明無し



透明ガラスパネル形

手すり下照明付き



*水平3枚ステップは有償付加仕様です。写真の色は実際と異なる場合があります。

標準仕様

基本仕様

形式	S1000形	S800形	S600形
踏段幅	1004mm	804mm	604mm
公称輸送能力	9000人/時 ^{※1}	6750人/時 ^{※2}	4500人/時 ^{※3}
速度	30m/min ^{※4}		
傾斜角度	30度		
電源	動力用	三相交流200~220V/400~440V 50/60Hz	
	照明用	単相交流100V 50/60Hz	

- ※1 連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約750人となります。過度の利用者集中（10分間で1000人以上）が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で1200人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください（重負荷仕様とは利用者が一時に集中する場合に対応した仕様です）。
- ※2 連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約560人となります。過度の利用者集中（10分間で750人以上）が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で900人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください（重負荷仕様とは利用者が一時に集中する場合に対応した仕様です）。
- ※3 連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約375人となります。過度の利用者集中（10分間で500人以上）が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で600人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください（重負荷仕様とは利用者が一時に集中する場合に対応した仕様です）。
- ※4 省エネ運転モード時は、センサーで利用者の混雑度を検出し、利用者が多い時は30m/min、少ない時は25m/minで運転、さらに無人時には20m/minまで速度を落とします。

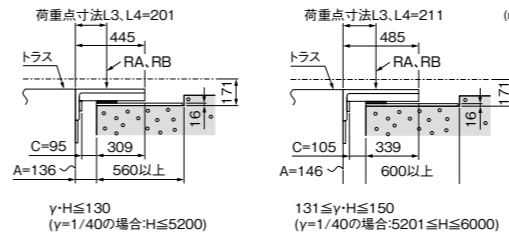
仕上一覧表

欄干	内側板	ガラスタイプ	平面強化ガラスパネル ^{※1}
		パネルタイプ	ステンレスヘアライン仕上
	デッキボード		ステンレスヘアライン仕上
	スカートガード		フッ素樹脂コーティング仕上(黒)
ステップ	手すり		ウレタン・標準色10色
	踏板		アルミ合金ダイカスト(溝着色 黒)
	クリートライザー		アルミ合金ダイカスト(黒)
乗降口	デマケーションライン		プラスチック成形品(黄)
	ランディングプレート		プラスチック成形品(黄)

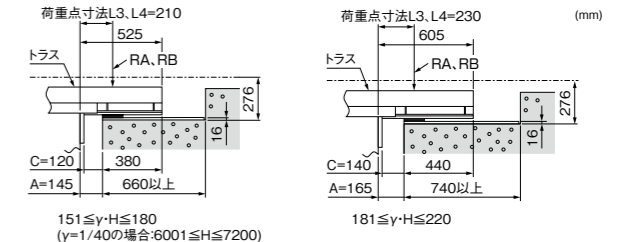
※1 強化ガラスを使用しています。強化ガラスはガラス内に残存する不純物により、不意に破損するおそれがあります。またガラスには飛散防止フィルムを貼付けます。((一社)日本エレベーター協会標準JEAS-525(標09-10)による。)

支持アングル標準据付図

支持アングル延長方式



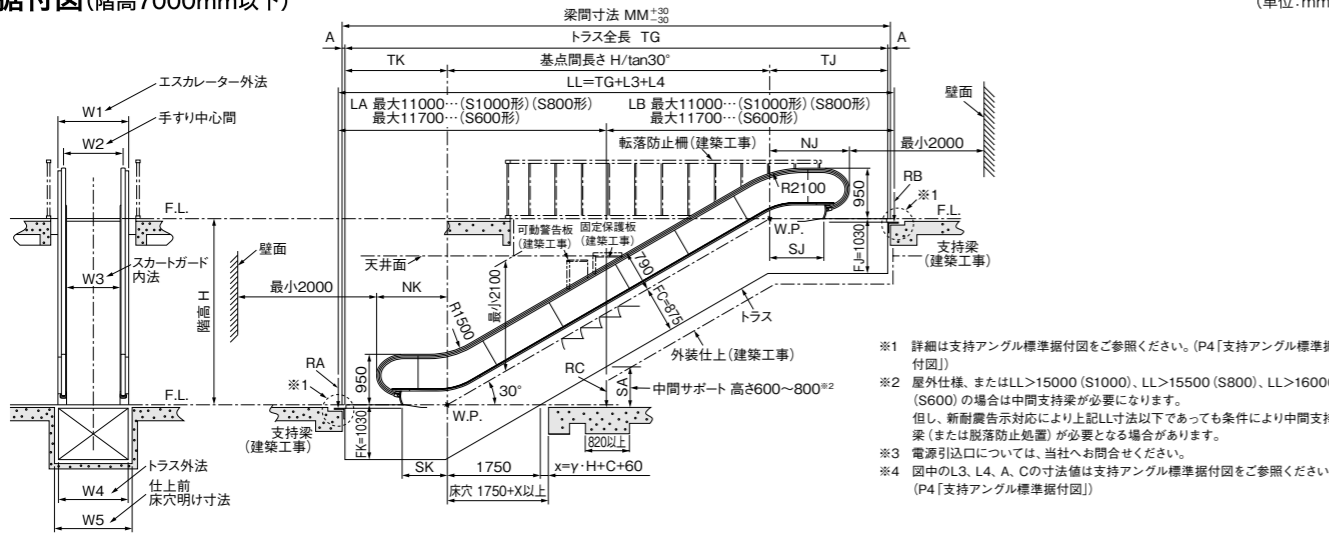
弦材延長方式



- ※1: γ はエスカレーター設計用層間変形角、H は階高を示します。
- ※2: $\gamma \cdot H$ が220mmを超える場合は、当社へお問合せください。

標準据付図(階高7000mm以下)

(単位:mm)



- ※1 詳細は支持アングル標準据付図をご参照ください。(P4「支持アングル標準据付図」)
- ※2 屋外仕様、またはLL>15000(S1000)、LL>15500(S800)、LL>16000(S600)の場合は中間支持梁が必要になります。但し、新耐震告示対応により上記LL寸法以下であっても条件により中間支持梁(または脱着防止処置)が必要となる場合があります。
- ※3 電源引込口については、当社へお問合せください。
- ※4 図中のL3、L4、A、Cの寸法値は支持アングル標準据付図をご参照ください。(P4「支持アングル標準据付図」)

寸法表

形式	S1000形		S800形		S600形		
	屋内	屋外、準屋外、重負荷	屋内	屋外、準屋外、重負荷	屋内	屋外、準屋外、重負荷	
W1 (エスカレーター幅)	1330 ^{※1}		1130 ^{※1}		930 ^{※1}		
W2 (手すり中心間)	1120		920		720		
W3 (スカートガード幅)	1010		810		610		
W4 (トラス幅)	1310		1110		910		
W5 (仕上前床穴明け寸法)	1460		1260		1060		
電動機容量	5.5kW	2855 ≤ H ≤ 4500	2855 ≤ H ≤ 4000	2855 ≤ H ≤ 5500	2855 ≤ H ≤ 5000	2855 ≤ H ≤ 7000	2855 ≤ H ≤ 7000
	7.5kW	4500 < H ≤ 6500	4000 < H ≤ 5500	5500 < H ≤ 7000	5000 < H ≤ 7000	-	-
	11kW	6500 < H ≤ 7000	5500 < H ≤ 7000	-	-	-	-

乗降口で連続する水平階段	形式	寸法 (mm)					
		TJ ^{※2}	TK	NJ	NK	SJ	SK
標準	S1000形	2220					
	S800形	2300	1925 ^{※3}	1500	1330	1020	850
	S600形	2770					
水平3枚ステップ(有償付加仕様)	S1000形	2910					
	S800形	2990	2520 ^{※4}	2190	1925	1710	1445
S600形	3460						

耐震仕様	寸法 (mm)	
	層間変位 $\gamma \cdot H$	荷重点寸法 L3・L4
両端非固定	~130	201
	131~150	211
	151~180	210
	181~220	230

- ※1 エスカレーター幅は、外装がない場合、及び、隣接する建築壁や建築柱がない場合を示します。詳しくは、エスカレーター幅、デッキボード寸法表をご参照ください。
- ※2 仕様によってはTJ寸法の延長が必要となる場合がありますのでお問合せください。
- ※3 S1000形で、クリスクロス配置で隣接するニュアル位置を合わせる場合は、TK=2050にしてください。
- ※4 S1000形で、クリスクロス配置で隣接するニュアル位置を合わせる場合は、TK=2645にしてください。

反力係数

設置環境	ステップ幅	LL (mm)	反力係数		
			α (N/mm)	β (N)	
屋内・準屋外 ^{※1}	S1000形	LL ≤ 13500	4.14	4217	12946
		13500 < LL ≤ 15000	4.40		
		15000 < LL	4.14		
	S800形	LL ≤ 13850	3.72		
		13850 < LL ≤ 15500	3.95		
		15500 < LL	3.72		
S600形	LL ≤ 14200	3.30			
	14200 < LL ≤ 16000	3.50			
16000 < LL	3.30				

※1 屋外の場合LLに関わらず $\alpha=4.14$ (S1000)/3.72(S800)/3.30(S600)、 $\beta \cdot \beta$ は同値。

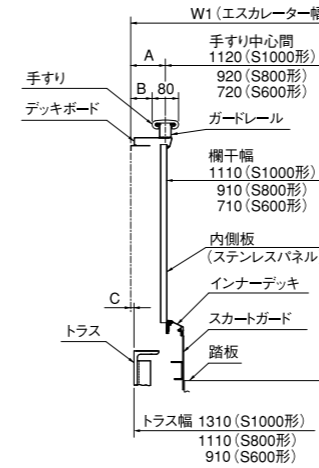
支点反力

乗降口で連続する水平階段	標準	中間支持梁無しの場合		中間支持梁有りの場合	
		RA	RB	LA	LB
標準	RA	$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (LL - L3 - TK + 943.5) + \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1000)$		$\alpha \cdot LA + \beta \cdot 1 - \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 943.5)$	
	RB	$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 943.5) + \beta \cdot 2 \cdot (LL - L4 - TJ + 1000)$		$\alpha \cdot LB + \beta \cdot 2 - \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1000)$	
	RC	-		$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 943.5) + \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1000)$	
	RA	$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (LL - L3 - TK + 1538.5) + \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1690)$		$\alpha \cdot LA + \beta \cdot 1 - \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 1538.5)$	
	RB	$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 1538.5) + \beta \cdot 2 \cdot (LL - L4 - TJ + 1690)$		$\alpha \cdot LB + \beta \cdot 2 - \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1690)$	
	RC	-		$\alpha \cdot LL + \beta \cdot 1 \cdot (TK + L3 - 1538.5) + \beta \cdot 2 \cdot (TJ + L4 - 1690)$	

(注) LL=TG+L3+L4

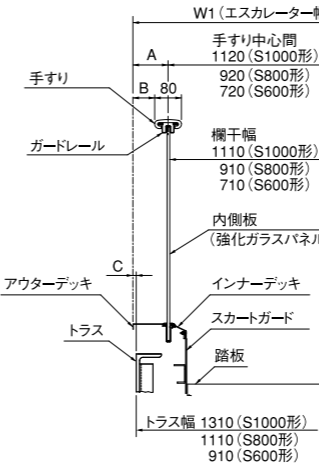
エスカレーター幅(W1)デッキボード(A、B、C)寸法表

ステンレスパネル形



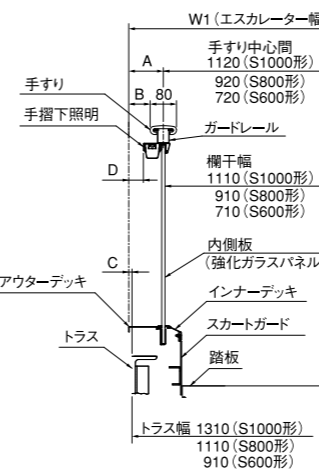
設置条件	W1			A	B	C
	S1000形	S800形	S600形			
両側共、側面外装が無い場合、及び隣接する建築壁や建築柱が無い場合	1330	1130	930	105	65	10
側面外装を有する場合	片側のみ	1340	1140	940	115	20
	両側共	1350	1150	950		
部分的にでも隣接する建築壁や建築柱がある場合や、隣接クリスクロス配置エスを有する場合	片側のみ	1350	1150	950	125	30
	両側共	1370	1170	970		

透明ガラスパネル形 手すり下照明無し



設置条件	W1			A	B	C
	S1000形	S800形	S600形			
両側共、側面外装が無い場合、及び隣接する建築壁や建築柱が無い場合	1330	1130	930	105	65	10
側面外装を有する場合	片側のみ	1340	1140	940	115	20
	両側共	1350	1150	950		
部分的にでも隣接する建築壁や建築柱がある場合や、隣接クリスクロス配置エスを有する場合	片側のみ	1380	1180	980	155	60
	両側共	1430	1230	1030		

透明ガラスパネル形 手すり下照明付き



設置条件	W1				
	S1000形	S800形	S600形	A B C D	
両側共、側面外装が無い場合、及び隣接する建築壁や建築柱が無い場合	1330	1130	930	105 65 10 44.5	
側面外装を有する場合	片側のみ	1340	1140	940	115 75 20 54.5
	両側共	1350	1150	950	
部分的にでも隣接する建築壁や建築柱がある場合や、隣接クリスクロス配置エスを有する場合	片側のみ	1380	1180	980	155 115 60 94.5
	両側共	1430	1230	1030	

SPACE SAVING ESCALATOR

省スペース形エスカレーター [階高7001mm以上向け]

ステンレスパネル形



透明ガラスパネル形

手すり下照明無し



※水平3枚ステップは有償付加仕様です。写真の色は実際と異なる場合があります。

標準仕様

基本仕様

形式	S1000形	
階段幅(mm)	1004	
公称輸送能力(人/時)	9000 ^{※1}	
速度(m/min)	30	
傾斜角度(°)	30	
電源	動力用	三相交流200/400V 系50/60Hz
	照明用	単相交流100V 50/60Hz

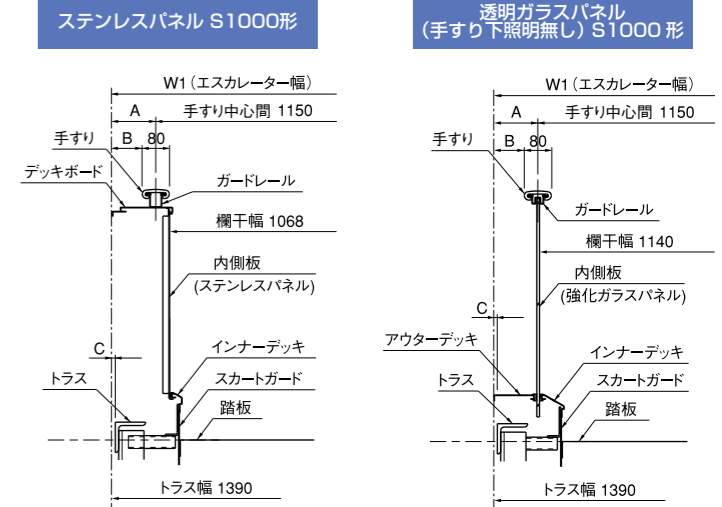
欄干	内側板	パネル形	ステンレスヘアライン仕上
		透明形 ^{※2}	平面強化ガラスパネル
	デッキボード	ステンレスヘアライン仕上	
	スカートガード	フッ素樹脂コーティング仕上(黒)	
	手すり	合成ゴム・標準色8色	
踏板	踏板	アルミ合金ダイカスト(溝着色 黒)	
	クリートライザー	アルミ合金ダイカスト(黒)	
	デマケーションライン	プラスチック成形品(黄)	
	くし	プラスチック成形品(黄)	
床板	コムプレート	ステンレスエンボス仕上(溝着色 黒)	
	ランディングプレート	ステンレスエンボス仕上(溝着色 黒)	
	マンホールカバー	ステンレスエンボス仕上(溝着色 黒)	

※1: 過度の利用者集中(10分間で1000人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で1200人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合わせください。但し、連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約750人となります。

※2: 強化ガラスを使用しています。強化ガラスはガラス内に残存する不純物により、不意に破損するおそれがあります。またガラスには飛散防止フィルム貼付を推奨いたします。(一社)日本エレベーター協会標準JEAS-525(標09-10)による。

欄干意匠

ステンレスパネルのS1000形と、透明ガラスパネル(手すり下照明無し)のS1000形の2種類です。

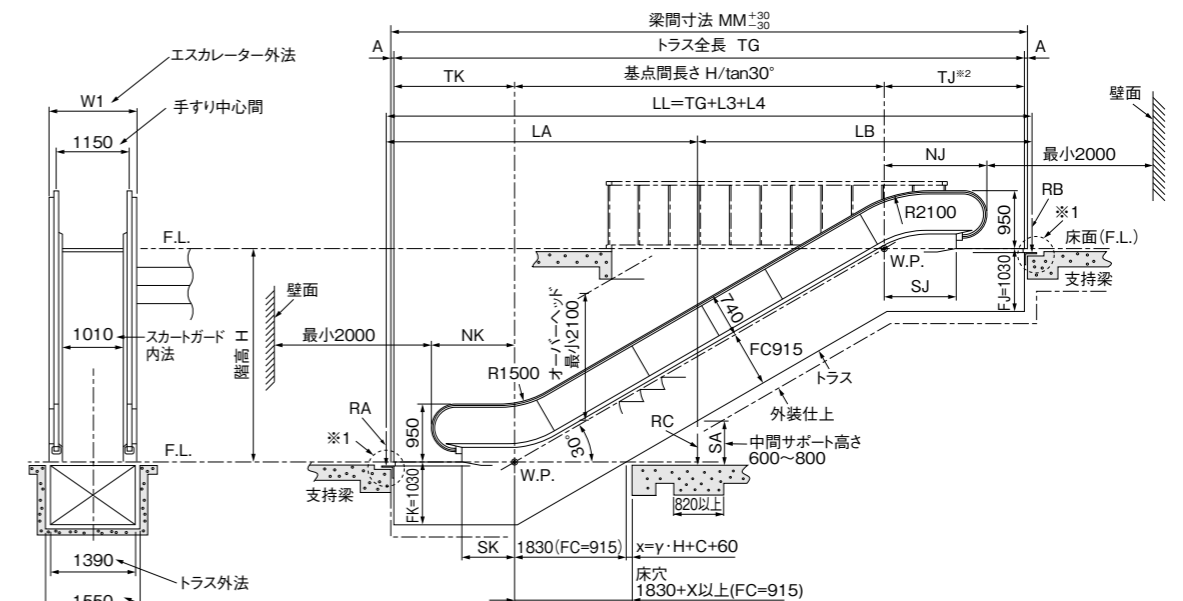


エスカレーター幅(W1)、デッキボード(A,B,C) 寸法表 (mm)

設置条件	W1(S1000形)	A	B	C	
両側共、側面外装が無い場合	1400	125	85	5	
側面外装を有する場合	片側のみ	1420	145	105	25
	両側共	1440			

標準据付図(階高8990mm以下) 注: 階高が8990mmを超える場合は当社にご相談ください。

(単位:mm)



※1 詳細は支持アングル標準据付図をご参照ください。(P4「支持アングル標準据付図」)

※2 階高が8990mmを超える場合は当社にお問合わせください。

※3 電源引込口については、当社へお問合わせください。

※4 梁荷重RA、RB、RC及び中間支持梁位置の制約条件については、当社へお問合わせください。

※5 図中のL3、L4、A、Cの寸法値は支持アングル標準据付図をご参照ください。(P4「支持アングル標準据付図」)

乗降口で連続する水平階段	形式	寸法					
		TJ ^{※1}	TK	NJ	NK	SJ	SK
標準	ステンレスパネル形	2300	1980	1640	1320	1185	865
	透明ガラスパネル形(手すり下照明無し)			1685	1365		
水平3枚ステップ(有償付加仕様)	ステンレスパネル形	3010	2690	2350	2030	1895	1575
	透明ガラスパネル形(手すり下照明無し)			2395	2075		

※1 自動運転の場合はTJ寸法の延長が必要となる場合がありますので当社にお問合わせください。

三菱省スペース形エスカレーター

■ エスカレーターご計画の際のお願い

エスカレーター設置のご計画の際は、建築基準法施行令第八十二条の二によって算出した層間変形角（中規模地震時）をご提示願います。
ご提示いただいた層間変形角の5倍がエスカレーター設計用層間変形角となります。
また、ご計画の建物が下記に該当している場合は、層間変形角を1/100まで緩和できますので、あわせてご提示願います。

- ①強度型とみなせる構造計画を実施している場合は1/100
 - ・RC造で平成19年国土交通省告示第593号第2号イに該当する建築物
 - ・純ブレース構造のS造で建築物で同告示第593号第1号イ又はロに該当する建築物
- ②特別の調査または研究の結果に基づき大規模地震時の層間変形角を算出している場合は当該算出した値
 - ・時刻歴応答解析によって確かめた層間変形角
 - ・限界耐力計算によって確かめた層間変形角

三菱電機ビルソリューションズ株式会社

お問い合わせは下記へどうぞ

東日本支社	〒100-8335	東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-9461-9463
北海道支社	〒060-0003	札幌市中央区北3条西4-1-1(日本生命札幌ビル)	(011)231-8060
北日本支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア)	(022)216-4585
関越支社(関越営業部)	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクセス・タワー34F)	(048)600-5785
横浜支社(横浜営業部)	〒221-0056	横浜市神奈川区金港町1-7(横浜ダイヤビルディング)	(045)620-3601
北陸支社(北陸営業部)	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5506
中部支社	〒450-6045	名古屋市中区村名駅1-1-4(JRセントラルタワーズ)	(052)565-3160
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA 20F)	(06)6486-4165
中国支社	〒730-0037	広島市中区中町7-22(住友生命広島平和大通りビル5F)	(082)248-5290
四国支社(四国営業部)	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0006
西日本支社	〒810-0001	福岡市中央区天神1-10-20(天神ビジネスセンター7F)	(092)737-7514

「エレベーター・エスカレーター」のウェブサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/elevator



安全に関するご注意

- 法令を遵守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

〈当社の個人情報取り扱いについて〉

お客様の個人情報は適切に管理し、お客様との契約の履行に伴い利用します。また、当社が取り扱うサービス・商品の紹介等、お客様に有益で適切な情報を提供するために、お客様の個人情報を利用します。なお、この目的のために、お客様の個人情報の一部を業務上関連する会社へ提供する場合があります。